毎月1日発行　令和7年6月1日

山口県中小企業団体中央会
Small Business Associations of the Yamaguchi Pref.

中央会やまぐち

6
2025
JUN
Vol.806

特集　特定地域づくり事業協同組合制度について

Close Up組合 ………………………… 防府リサイクル協同組合
中央会TOPICS
組合TOPICS
景況動向

たぶせ春の感謝祭（協同組合田布施地域交流館）

代表理事
礒野晶則 氏

Close Up組合
クローズアップ

防府リサイクル協同組合

〒747-0814　防府市三田尻二丁目９番43号
TEL　0835-22-1475
FAX　0835-22-2355
代表理事　礒野　晶則

環境問題に取り組み循環型社会への貢献を目指して

組合の概要

近年、中小リサイクル業の経営環境は、景気の低迷、競争の激化、環境に対する規制の強化等により大変厳しいものとなってきており、個々に対応していくためには、能力的にも資金的にも限界があります。

そこで、昭和33年より任意組合として活動を続けていた「防府資源リサイクル組合」を組織化しました。防府市のクリーンセンター開設に伴い、業務受注に法人化の必要性があり、平成23年12月に設立しました。共同事業を通じて、組合員の経営合理化と体質強化を図るとともに、関連企業が循環型システムづくりに寄与するために連携して環境問題に取り組んでいます。

実施する事業

組合では、防府市が運営する防府市クリーンセンター内において、市から委託を受けて危険物選別除去作業（持ち込まれたゴミの中から危険物として有害なもの、爆発の危険性のあるものなど破砕不適物を特定し、安全に除去する作業）を行っています。この作業は、清掃工場の安全な運営と、焼却施設への不適切なゴミの投入を防ぐために重要な役割となっています。また、クリーンセンター内の選別作業によって古紙、缶、金属、布類等の再生資源を市から共同購入しています。

このため作業に必要なフォークリフト２台、ショベルカー１台、パレット等を組合で購入・設置し、組合員が交代で作業を行っています。また、労働保険事務組合としての業務を行っており、組合員企業の事務負担を大幅に軽減している他、２年おきに業界先進地へ視察旅行を行っており先端技術・知識の習得と組合員同士の親睦を図っています。

将来展望について

資源リサイクル業界は、環境問題解決や社会貢献という側面から、組合としても積極的に共同事業を推進し、課題解決に取り組み、地域の環境問題や資源の有効活用等、循環型社会の一端を担い社会への貢献を目指していきます。

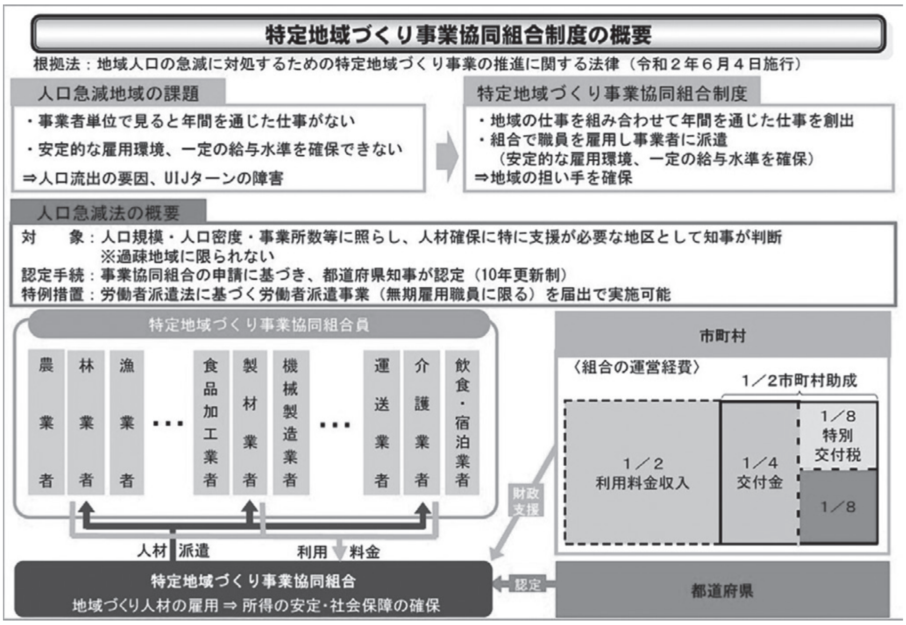
特集　特定地域づくり事業協同組合制度について

1　概　要

特定地域づくり事業協同組合制度とは、人口急減地域において、中小企業等協同組合法に基づく事業協同組合が、特定地域づくり事業を行う場合について、都道府県知事が一定の要件を満たすものとして認定したときは、労働者派遣事業（無期雇用職員に限る。）を許可ではなく届出で実施することを可能とするとともに、組合運営費について財政支援を受けることができるようにする、という制度です。

本制度を活用することで、安定的な雇用環境と一定の給与水準を確保した職場を作り出し、地域内外の若者等を呼び込むことができるようになるとともに、地域事業者の事業の維持･拡大を推進することができます。本制度は、令和２年６月４日に施行された「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律（人口急減地域特定地域づくり推進法）」により創設されました。

※特定地域づくり事業とは、マルチワーカー（季節ごとの労働需要等に応じて複数の事業者の事業に従事）に係る労働者派遣事業等をいいます。



2　対象となる地域（山口県の場合）

〈地域人口の急減に直面している地域〉

〇過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく過疎地域
下関市（旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町）、山口市（旧阿東町、旧徳地町、旧秋穂町）、萩市、岩国市（旧本郷村、旧周東町、旧錦町、旧美川町、旧美和町）、長門市、柳井市（旧柳井市、旧大畠町）、美祢市、周防大島町、上関町、阿武町

〇過疎地域と同程度の人口減少が生じている地域

〇近年の人口の動向、高齢化の進行、若年層の減少、人口密度及び地域の事業所数等の実情を踏まえ知事が適切と認める地域

※地域については、人口減少の状況のほか、「自然的経済的社会的条件からみて一体であると認められる地区」、「地域づくり人材の確保について特に支援を行うことが必要であると認められる地区」かどうか判断した上で、認定を行うこととなります。

3　事業協同組合の設立

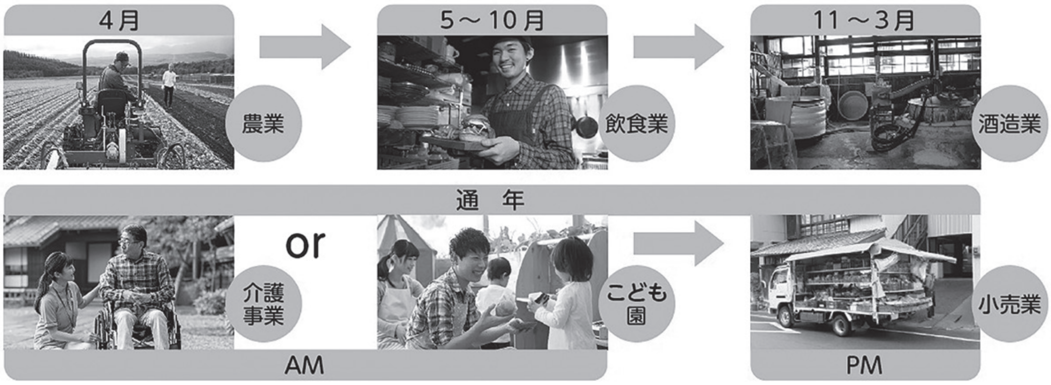
組合員の資格は、原則として、地域内で、農林水産業、商業、工業、鉱業、運送業、サービス業等を行う小規模事業者となります。組合の設立にあたっては、発起人（組合員資格を有し、設立時には組合員となる方）４人以上が必要となっております。

〈事業協同組合を構成する組合員の例〉

一次産業（農林漁業）：農業者、林業者、漁業者　など
二次産業（製造業等）：食品加工業者、製材業者、機械製造業者、酒造業者　など
三次産業（サービス産業）：飲食店、宿泊業者、観光施設者、小売業者、介護事業者、こども園　など
その他：観光協会、商工会、商店街地域振興組合　など

４　特定地域づくり事業協同組合の運営イメージ

事業協同組合の無期雇用の職員が、複数の組合員企業に時期を組み合わせて派遣され業務を行うことで、年間を通じた仕事を創出します。なお、専ら特定の事業者のみが利益を享受するものや、専ら特定の事業者の人件費の削減を図るものは、不適正な運用とされています。



〈総務省・制度説明資料より〉

５　組合への財政支援

対象地域の市町が組合運営費を補助する場合、一定の要件のもと、国の財政支援を受けることができます。

〈国の財政支援制度〉

・対象経費：ア　派遣職員人件費、イ　事務局運営費
・対象経費の上限：アについては400万円/年・人、イについては600万円/年
・交付額：対象経費の１/２までの範囲で市町が支援した額の１/２

６　特定地域づくり事業開始に向けた手続き

本制度を利用する場合、あらかじめ次の手続きが必要です。

(1)　事前準備（活動地域が人口急減地域の確認、関係者間の調整及び支援が見込めることの確認等）
(2)　事業計画（案）の作成（出資先、市町からの財政支援、派遣職員の人件費、収支見通し、派遣計画、教育訓練等）
(3)　関係機関への事前相談（県、山口労働局、山口県中小企業団体中央会）
(4)　事業協同組合の設立認可（県（又は一部市町）、山口県中小企業団体中央会）
(5)　特定地域づくり事業協同組合の認定手続（県）
(6)　労働者派遣事業の届出（山口労働局）
　　特定地域づくり事業開始！

※特定地域づくり事業協同組合の認定には、市町からの補助のほか、市町との間の十分な連携協力体制が構築されていることが必要です。
※事業を検討される際は、まずは、お住まいの市町に相談してください。

７　特定地域づくり事業協同組合の認定手続き

山口県における特定地域づくり事業協同組合の認定手続きについては、法及び「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律施行規則」に定めるもののほか、必要な事項を「山口県特定地域づくり事業協同組合認定事務要綱」に定めています。

詳細はこちらをご覧ください（山口県ホームページ）→

８　山口県内の特定地域づくり事業協同組合

全国では、113組合が特定地域づくり事業協同組合として認定されています。（令和７年４月１日時点）
山口県では、令和７年４月17日に認定された２組合をあわせて３組合が認定されています。

〈山口県知事が認定した特定地域づくり事業協同組合〉

名称	はぎ地域づくり協同組合
認定日	令和４年４月15日認定
住所	萩市大字吉部下3305番地
代表者の氏名	吉松　利之
地区	萩市

名称	ＬＡとくぢ協同組合
認定日	令和７年４月17日認定
住所	山口市徳地堀1529番３
代表者の氏名	土井　志則
地区	山口市徳地

名称	協同組合TSUNOSHIMADO
認定日	令和７年４月17日認定
住所	下関市豊北町大字神田3587番２
代表者の氏名	新名　文博
地区	下関市豊北町

中央会TOPICS

県内企業の人材確保に関する要請書を受領

山口県中小企業団体中央会

５月20日㈫、鈴木山口労働局長、繁吉山口県教育委員会教育長、永田山口県産業労働部長が来会され、県内企業の人材確保に関する要請がなされました。

本県産業の持続的な発展に向け、若者をはじめとした県内就職・定着の促進により、県内産業を担う人材の確保が大きな課題であるとし、「魅力ある職場環境の整備による県内就職・定着の促進」、「多様な人材の活躍促進等」について協力を求められました。

これに対し本会からは、県内中小企業の人材不足が深刻化している状況を説明し、若者の県内就職・定着の促進等に向けた国や県による更なる支援と、企業に対する支援策の周知徹底を要望しました。

要請の詳しい内容については本会ウェブサイトをご覧ください。

（総務企画部　浦川）

中央会　矢敷会長　　　山口労働局　鈴木労働局長

インドネシアの送り出し機関協会と覚書を締結

山口県外国人技能実習生受入組合協議会

５月14日㈬、宇部市「国際ホテル宇部」にて、インドネシア送り出し機関協会（AP２LN）中部ジャワ州支部と、技能実習生や特定技能の受入れと送り出しにおける双方の協力基盤を作ることを目的とした覚書を締結しました。

本取組により、人材不足が深刻化している県内中小企業の外国人材の確保を促進するとともに、インドネシア中部ジャワ州の産業、人材の質的向上に貢献することを目指します。

（連携支援部　花田）

組合TOPICS

設立お披露目会を開催

ＬＡとくぢ協同組合

４月21日㈪、山口市徳地「重源の郷」にて組合の設立お披露目会を開催しました。

当組合は人口が急激に減少する徳地地域の活性化を図るため、農業や介護事業所などを手がける５人が発起人となって２月に組合を設立し、４月17日に山口県から特定地域づくり事業協同組合として認定を受けました。（特定地域づくり事業については本号特集を参照）

当日は、山口市の伊藤和貴市長はじめ多数の来賓や県外の特定地域づくり事業協同組合関係者などをお招きしての盛大なお披露目の場となりました。

（連携支援部　花田）

組合設立20周年を祝う

ユー・アイ・ケイ協同組合

５月14日(水)、宇部市「国際ホテル宇部」にて組合設立20周年記念祝賀会が開催されました。

当組合は、平成17年９月に設立し、平成29年には一般監理団体（優良団体）の認定を受け、向学心に燃える若者を技能実習生として受け入れ、技能、技術、知識の移転を図ることにより、開発途上国等の経済発展・産業振興を担う人材の育成に取り組んできました。

祝賀会では、篠﨑圭二宇部市長はじめ多くの来賓出席のもと、組合功労者への感謝状・記念品の贈呈、永年勤続者の表彰の他、実習生受入国の一つであるインドネシア民族舞踊の披露などを交えながら20周年を祝うとともに参加者同士の交流を深めました。

また、来賓挨拶の中で４月に多文化共生の環境作りのため組合から宇部市に寄付をした件について篠﨑市長よりお礼が述べられました。

（連携支援部　花田）

県内初の災害時協定を締結

下関個人タクシー協同組合

協定書を手にする槌野理事長（左）と前田市長

当組合は、災害発生時の緊急輸送などに関する協定を下関市と結びました。

個人タクシーの団体と自治体の災害時協定は県内初で、災害発生時や発生の恐れがある場合に、市が組合に対して協力を要請し、組合員が災害発生時の帰宅困難者を含む被災者を自宅などに送り届けたり、災害応急対策に必要な人員や機材を避難所などに運んだりする体制を確保すると共に、災害の状況や被害情報の収集においても連携を図ることとなりました。

４月21日(月)に市役所で執り行われた締結式において、槌野理事長は「多少のがれきが散乱している道路でも小回りの利くタクシーなら避難所などへの輸送が可能になる場面があるはず。市民の役に立てれば。」と述べられました。

（連携支援部　田中）

園内を彩るトルコチューリップのお披露目

協同組合下関造園クラブ

当組合では令和６年11月、市民ボランティアと共に火の山トルコチューリップ園（下関市）のチューリップ球根約４万球の植え付けを行い、４月に満開を迎えました。

本年のデザインはボスポラス海峡と関門海峡の流れをイメージし、花壇部分はイスタンブールとの友好を「輪」で表現、白や紫色など７種のチューリップで彩られ、周囲にはネモフィラ・パンジー・ビオラがあり、鮮やかな景色が楽しめました。

当組合では市内の公園管理を通じて、都市緑化や造園業の発展に取り組んでいます。

（連携支援部　前田）

組合TOPICS

からと春夜市を開催

協同組合唐戸商店会

４月19日㈯、唐戸桟橋通り商店街にて、からと春夜市を開催しました。射的やスーパーボールすくいなどの定番の露店の出店や豪華景品の当たるスタンプラリーやガラポン抽選会を実施しました。お子様連れからお年寄りまで5,000人以上の来場があり商店街が大いににぎわいました。

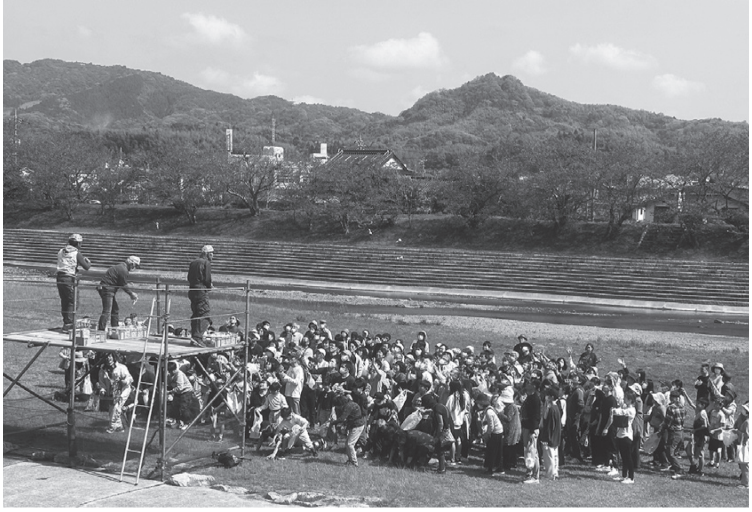
ステージイベントでは、よさこい演舞やボディビルステージなどを行い、とても盛り上がりました。

今後も地域に愛される商店街として、こうしたにぎわい創出イベントを定期的に実施して、街のにぎわい創出と交流促進に寄与していきたいと思います。

（連携支援部　岡村）

たぶせ春の感謝祭を開催

協同組合田布施地域交流館



４月19日㈯、「たぶせ春の感謝祭」を開催しました。大鍋一杯に用意した1300食の「ぜんざい無料サービス」は大繁盛で、2500袋をまいた餅まきや田布施観光協会主催のガラポン抽選会にも多くの方が参加し、とても盛り上がりました。

また、カフェスペースでは、周南市のジェラテリアクラキチとのコラボ商品として、田布施産のいちごを使った「いちごみるくアイス」を販売しました。

爽やかな晴天の下、家族連れなど多くのお客様で賑わい、大盛況のイベントとなりました。

（連携支援部　宇多村）

生成ＡＩ活用研修会を開催

山口県印刷工業組合

５月23日㈮、山口市「山口グランドホテル」にて、ＤＸ導入支援事業の専門家派遣を活用し、生成ＡＩ活用研修会を開催しました。

全国印刷工業組合連合会の富澤隆久常務理事を講師に迎え、「印刷会社が今知っておくべき生成ＡＩの現状」をテーマにご講演いただきました。Adobeの生成ＡＩソフトであるFireflyの活用方法について、プロンプト（ＡＩに指示を与えるための命令文）をテキスト入力し、生成ボタンを押すだけで複数の画像制作やコンテンツとしての使用が出来ること等の実演がありました。また生成ＡＩを活用する上での注意点として、ＡＩが作成した画像等の著作権の考え方などについても学びました。

（連携支援部　田中）

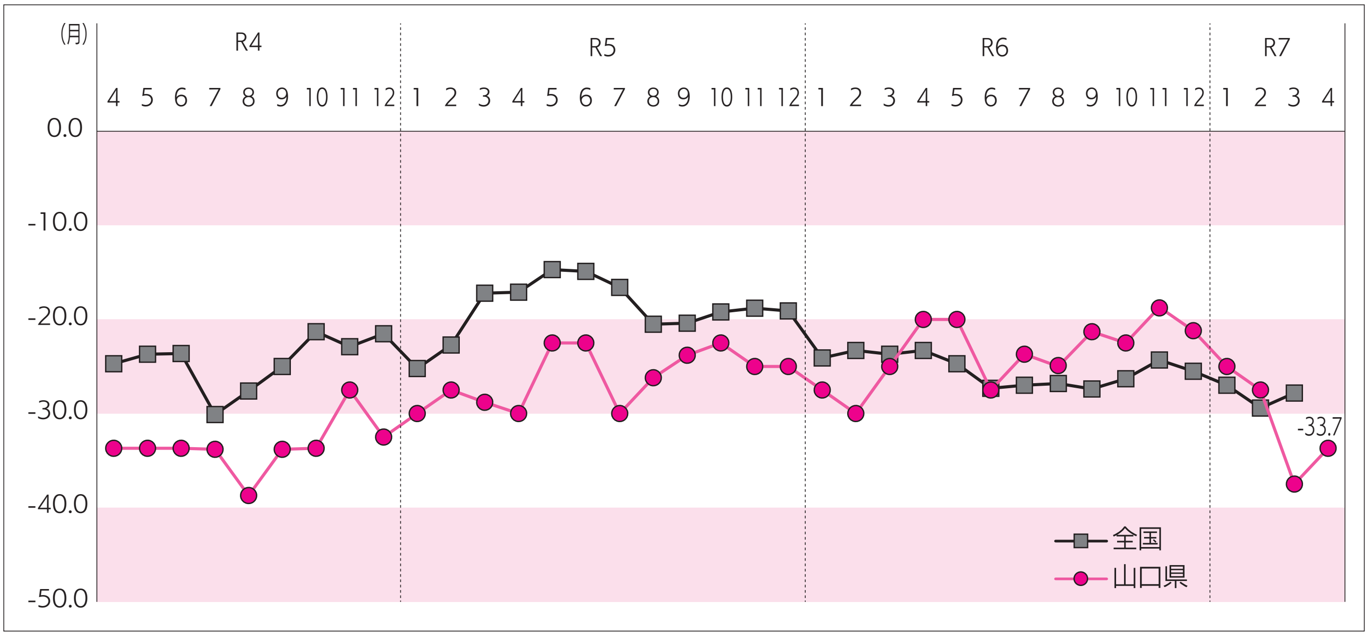
月次景況調査結果　令和７年４月期

※今月号より、月次景況調査結果ページのレイアウトを一部変更しています。

　原材料費や人件費上昇に対し不十分ながら価格転嫁が進み、売上げが増加している業種が多いが、小売業など物価高による消費減退の影響が見られる業種もあり、また、全体的には収益状況が厳しい状況が続いていることから、４月期の景況ＤＩ値は僅かな改善に止まっている。
　また、深刻な人手不足が事業運営に大きな影響を与えていることや、米国関税の動向を懸念するなど、先行きを不安視する報告が多く寄せられている。

業界の景況DI値の推移
― 全国平均との比較 ―

※DI値（Diffusion　Index）とは、景気の動きをとらえるための指標です。
DI値（前年同月比）＝増加･好転組合割合－悪化組合割合



項目別のDI値

項目	前年同月比 R７.３月	前年同月比 R７.４月		前月比
売　上　高	▲27.5	▲23.7	🌧	↗
在庫数量	▲12.0	▲18.0	🌧	↘
販売価格	28.8	31.3	☀	↗
取引条件	▲15.0	▲12.5	🌧	↗
収益状況	▲31.3	▲25.0	🌧	↗
資金繰り	▲17.5	▲16.2	🌧	↗
設備操業度	▲31.3	▲15.7	🌧	↗
雇用人員	▲16.2	▲17.5	🌧	↘
業界の景況	▲37.5	▲33.7	☂	↗

DI値
30以上……………… ☀
10以上30未満…… ⛅
－10以上10未満… ☁
－30以上－10未満 🌧
－50以上－30未満 ☂
－50未満………… ☔

業種別　業界の景況DI値

	業　種	前年同月比		前月比
製造業	食料品	▲37.5	☂	→
	繊維工業	0.0	☁	↘
	木材・木製品	▲50.0	☂	↘
	印刷	▲50.0	☂	→
	窯業・土石製品	▲50.0	☂	→
	一般機器	▲37.5	☂	↘
	輸送機器	▲33.3	☂	→
非製造業	卸売業	▲20.0	🌧	↗
	小売業	▲42.9	☂	→
	商店街	▲33.3	☂	→
	サービス業	▲18.2	🌧	→
	建設業	▲36.4	☂	↗
	運輸業	▲28.6	🌧	↗
	その他	▲100.0	☔	→

情報連絡員報告

令和７年４月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。
また、中央会ホームページ（https://axis.or.jp/）の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製造業	食料品	☂	○ 原材料費の高騰が止まらず、労務費も上昇しているため価格転嫁もやむを得ない状況になっている。（パン・菓子製造業　山陽小野田市） ○ 商品の値上げや、学校給食の製造が増加したことで売上が増加したが、人手不足のため残業時間が増加しており、収益状況は不透明感がある。（パン・菓子製造業　下関市） ○ 休日を増やしたことで、少しずつ気持ちの余裕が感じられるようになった。今後は売上高が益々減少することが予想される為、いかに経費を抑えるかが要点。（食料品製造業）
	繊維工業	☁	○ アメリカの関税政策による影響が不安視される。（外衣・シャツ製造業） ○ 10～15％の値上げで材料費が高騰。受注への影響が懸念される。（帆布製品製造業）
	木材・木製品	☂	○ 組合員の平均売上額は、前年同月比10％減となった。建築工事の減少、木材需要の低迷により業績が回復しない。
	印刷	☂	○ 依然として原材料費の高騰が続く中、新年度より約10％程度の紙の更なる値上げが実施され、業界全体の収益確保が益々難しい状況となっている。
	窯業・土石製品	☂	○ 原料価格高騰や人材確保等（賃金アップ）等の理由により、４月より製品値上げを実施している。（コンクリート製品製造業） ○ ４月上旬は春休み期間中ということもあり、来店客も多く活気があった。５月に開催の萩焼祭りに向けた準備が進んでいる。（陶磁器製品製造業）
	一般機器	☂	○ 前年同様に局所的に忙しい状況だが、全体としては閑散期となっている。（周南市） ○ 生産能力の上限の問題で、通常受注の取りこぼし・納期遅延の対策から外注費が上昇し、原材料費高騰の影響も合わせて製造原価が高止まりしており収益状況は厳しい。（防府市）
	輸送機器	☂	○ 人件費や原材料費・電気料等の高騰により、収益面で厳しい状況が続く。半導体製造装置の部品製造業において、当初の予測よりも大幅に受注量が減少し低位に推移している。
非製造業	卸売業	🌧	○ ４月の倉庫売上は前年と比べて同等であった。倉庫全体の保管状況は98.1％と、ほぼ満庫に近い状況である。（乾物卸売業） ○ 魚種に偏りがあり、バランスよく顧客に提供できない状況。必要な魚の入荷が少なく、仕入れ値が高くなり利益につながりにくくなっている。（生鮮・魚介卸売業） ○ 商品の値上げに伴う在庫調整に苦慮している状況である。（各種商品卸売業）
	小売業	☂	○ 県内の化粧品専門店の売上状況は、僅かだが前年より減少の模様。終わりの見えない物価や光熱費の高騰が、化粧品などの趣向品の買控えに影響していると思われる。また、４月以降から各化粧品メーカーの値上げがされている。（化粧品小売業） ○ 売上は前年比＋9.3％の増加したものの、来場者の増加（＋14.1％）に追いついておらず、景況感は引き続き厳しく感じられる。（各種商品小売業）
	商店街	☂	○ 新年度を迎え、学生が来訪するなど少しではあるが街に活気が戻っている。新店舗もオープンしたことで賑わいを見せている。（周南市） ○ 異常気象により、季節の野菜・果物の入荷が大幅に減少し売上に大きく影響している。中心商店街も人通りが少なく、売上も減少している店舗が少なからずある模様。（山口市） ○ 景気の影響からか、特に買回品は売上をあげることが厳しくなっている。（萩市） ○ 年々、商店街への来街者数が減少傾向にあり、販促委員会で方策を検討中。（下関市）
	サービス業	🌧	○ 客数は例年通りだが、材料費の上昇や人件費の高騰に伴い、価格転嫁を実施したところが多く、売上は伸びているものの、収益状況は変わらない。（美容業） ○ 物価高騰の影響で、顧客の来店サイクルが長くなっている模様。（理容業） ○ 売上高・入浴者数共に、前年度比約７％の減少。コロナ以降の観光客が遠距離観光に変化した影響と思われる。物価高騰の影響も受け、資金繰りは厳しい状況が続く。（旅館業）
	建設業	☂	○ 新築物件に占める瓦屋根の着工件数の減少傾向に歯止めが掛らない状況。（屋根工事業） ○ 全体的に小規模工事・現場工事が多く、同業他社の手伝いをしながら工場の稼働率を確保している状態。（鉄骨・鉄筋工事業） ○ 人手不足の解消には、中小企業も賃上げを進めざるを得ない。とりわけ人材確保に疲弊している土木建築業界は５年後の企業経営の展望が見えない。（一般土木工事業）
	運輸業	🌧	○ 輸送案件の荷動きは停滞気味。倉庫保管案件は目立った増減は見られないが、安定して案件は頂いている模様。慢性的な人員不足が続いており、昨今の県内の求人倍率の上昇もあって人員確保に苦労している。（一般貨物自動車運送業） ○ ４/１～20日分タクシーチケット取扱金額（税込み）は▲10.9％となり、３月まで堅調であったが、減少に転じている。（一般乗用旅客自動車運送業）
	その他	☔	○ 深刻な人手不足ではあるが、既存の社員への給与支払いにも経費が掛かるため、新たな人材獲得への対応に苦慮している。人手不足により利用者の受け入れが困難となり、収益力の足かせとなるという悪循環が起こっている。（介護事業）

取引力強化推進事業、小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業を公募受付中！

中央会では、組合が抱える課題を解決するための支援事業として「取引力強化推進事業」「小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業」の公募を行っています。詳細は本会ホームページをご覧ください。ここでは、過去に活用された事例をご紹介します。（公募期間：令和７年６月30日(月)まで）

取引力強化推進事業

【事業内容】　共同事業の活性化や受注拡大等、取引力の強化促進を図るために行う特徴的又は先進的な事業に対して助成します。対象：組合員の２分の１以上が小規模事業者である組合

【補助率等】　補助金額（上限）50万円、補助率３分の２

【期待される成果】　☆情報発信の強化による共同事業活性化
☆新規顧客の獲得促進など受注促進
☆連携によるブランド構築

事例①山口グルメケータリング協同組合

『組合パンフレット作成による共同事業活性化』

【内容】　組合員のキッチンカー車両や提供商品の撮影をカメラマンに依頼しパンフレットを作成した。撮影画像をホームページにも転用し、公平な出店機会の確保と取引力強化を図っていく。

事例②企業組合廣田養蜂場

『百花蜜を「Floral RAW HONEY」としてブランド化』

【内容】　上質な百花蜜を「花を食べるはちみつ Floral RAW HONEY」としてブランド化することを目的に、商品パッケージデザインとコンセプトブックを作成した。

小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

【事業内容】　組合員の経営基盤強化や生産性向上のため、既存の共同事業の改善や新たな事業開発のためのフィージビリティ・スタディ（実現可能性調査）、さらにはフィージビリティ・スタディの結果を具体化する事業に対して助成します。対象：組合員の３分の２以上が小企業者の組合

【補助率等】　補助金額（上限）30万円、補助率10分の６

【期待される成果】　☆テストマーケティングによる消費者ニーズの把握
☆展示会出展による首都圏や海外等の新たな需要先の開拓
☆新商品・新技術の開発

令和７年度情報化推進研修のご案内

「やまぐちDX推進拠点　Y-BASE」と協働し、組合役職員並びに組合を構成する中小企業の役職員等を対象に生成AIを活用した体験型研修を開催します！

【対　象】　組合等及び組合員の役職員

【日　時】　第１回　７月８日(火)　13:00受付開始　13:30～15:00
第２回　７月17日(木)　13:00受付開始　13:30～15:00

【場　所】　やまぐちDX推進拠点　Y-BASE（山口県山口市熊野町１－10）

【講　師】　やまぐちDX推進拠点　Y-BASE　赤坂　顕世　氏

【内　容】（各回同一の内容で実施）
13:30～14:30　・生成AIについての基本知識
・生成AIを活用したチラシの作成/議事録作成等に活用できるツールの紹介（実践）
・Y-BASEのDX活用サポートについて
14:30～15:00（希望者に実施）　・施設の見学　・個別相談会

【定　員】　各回10名　先着順

【参加料】　無料

お申込みはこちら→

お問い合せ　山口県中小企業団体中央会（担当：藤井・後）
〒753-0074　山口市中央４丁目５番16号　山口県商工会館　TEL：083-922-2606

令和６年度新規設立組合のご紹介

新設組合名	所在地	事業概要
ヤマグチＤＸ協同組合	山口市	ＩＴ・ＤＸに関するコンサルティング及びシステム開発の共同受注等
協同組合リンク・ナビ	周南市	外国人技能実習生共同受入事業、外国人技能実習生受入れに係る職業紹介事業等
アソビノ産官学連携推進協同組合	周南市	ソーシャルデザインの調査・研究、組合員の行うソーシャルデザインに関する事業の共同受注等
企業組合むろづみ空想計画舎	光市	移住検討者及び観光客に対する現地ガイド業、民泊、コワーキングスペース、空き家等の管理・運営等
企業組合大潮田舎の店	周南市	菓子、惣菜、弁当等の農林産物加工品の製造及び販売等
山口県イベント出店者協同組合	山口市	イベントの共同出店、教育及び情報の提供に関する事業
LAとくぢ協同組合	山口市	〈特定地域づくり協同組合〉労働者派遣事業（無期雇用職員に限る。）
企業組合manna	周南市	介護保険法に基づく居宅サービス事業、介護保険法に基づく介護予防サービス事業等
協同組合TSUNOSHIMADO	下関市	〈特定地域づくり協同組合〉労働者派遣事業（無期雇用職員に限る。）

企業間の 人材マッチング を支援しています

・企業を退職される方を、人材を募集している企業様へご紹介します
・在籍型出向を希望する企業様（受入側、送出側） ご相談ください

\\ きっとみつかる いい人、いい仕事 //

退職予定者のいる企業
出向に出したい企業

人員を確保したい企業
（中途採用、出向受入）

再就職・出向の実績
約26万人の公的機関

無料で　全国ネットで

⇐キャラクター
と、
愛称⇒ job sanko ジョブ産雇
が決まりました

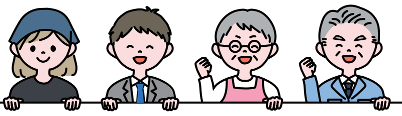
ホームページもご覧ください

公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇）山口事務所

〒754-0014 山口市小郡高砂町１番８号ＭＹ小郡ビル４階

TEL (083)973-8071 FAX (083)974-5135

お気軽にお電話ください！



組合員企業紹介

山口県菓子工業組合

あさひ製菓

柳井市柳井5275
代表取締役　坪野 恒幸 氏
従業員数　370名

　組合員企業の様々な取組事例について紹介します。
　今回は、「月でひろった卵」をはじめとしたオリジナルの和洋菓子、ケーキなど約300の商品を自社製造し、県内に34店舗ある和洋菓子専門店「果子乃季」等を展開する「あさひ製菓株式会社」の取組を紹介します。

あさひ製菓株式会社HP

　当社は大正６年に創業して以来､｢山口に感謝し､山口に密着し､山口の誇りとなれるお菓子屋｣であり続けることを使命に、常に創意工夫を怠らず、お客様に喜びと夢のある商品を提供するために誠意を尽くしています。

地域に根差した企業としての取組
　当社は「山口のしあわせの真ん中をつくる」をスローガンに掲げ、地域に根差した取組を行っています。毎年６月にはあじさい祭、10月にはハロウィンをテーマに柳井お菓子まつりを開催し、それぞれ３万人以上の方が来場されます。イベント時には本社工場の見学が行えるほか､あじさい祭ではあじさいフォトコンテスト､柳井お菓子まつりでは仮装コンテストも開催し、多くの方に楽しんでいただいています。このようなイベント等でのお客様とのコミュニケーションを通じて、お菓子以外でも価値を提供していくことに力を入れています。

働きやすい環境づくりへの取組
　お菓子を通じてお客様に笑顔を届けるためには、働く人が笑顔であることが大切という考えの下、従業員の働きやすい環境づくりにも取り組んでいます。当社では多くの女性従業員が働いていることから、特に女性が働きやすい環境づくりに力を入れています。子育て中でも正社員として働きやすい短時間勤務制度や正社員登用制度の整備、山口オフィスの開設など、結婚や出産などのライフイベントに応じた制度の構築に取り組んできました。
　また県内の全店舗と工場にＷｅｂカメラを設置し、本社から店舗の様子を見ることができるようにしました。これは臨店業務の効率化に加え、店舗で働く従業員の安心・安全にもつながっています。

　これからも山口の人に愛され、山口で育てられた企業として、お客様の皆様の笑顔を思い浮かべながら、真心を込めたおもてなしをずっと追求していきます。

山口県中小企業団体中央会 第70回通常総会のご案内

日時　令和７年**６**月**19**日㈭
13：30～15：00予定
場所　**「かめ福オンプレイス」**
（山口市湯田温泉４－５－２）
☎083-922-7000
会員の皆様のご出席をお待ちしております。

第77回中小企業団体全国大会（広島大会）のご案内

日時　令和７年**11**月**12**日㈭　13:00～17:30予定
①全国大会／13:00～15:30　②交流会／16:00～17:30
場所　①**広島県立総合体育館**
（広島市中区基町４-１）
②**リーガロイヤルホテル広島**
（広島市中区基町６-78）
主催　全国中小企業団体中央会
広島県中小企業団体中央会

お問い合わせ先　山口県中小企業団体中央会　☎083-922-2606（総務企画部　水野・山本）

発行　山口県中小企業団体中央会　〒753-0074　山口市中央４丁目５番16号　山口県商工会館６階
☎ 083-922-2606　Fax 083-925-1860　HP https://axis.or.jp/
印刷製本　株式会社 桜プリント社

PRINTED WITH SOY INK